

Mランドニュース Vol.136

丹波ささ山校 平成30年7月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県篠山市池上569
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 井本 徹
<http://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

今月の言葉

「大きなことはすぐできない、
目の前の自分のできることを
やりなさい」

タニサケ 松岡 浩会長のことば
第262回 タニサケ塾
参加者の感想文より抜粋

家族に感謝

私たちが、今こうして生活できるのも、両親や家族のお陰、ご先祖様がおられたからこそということ、決して忘れてはならないと思います。

そこで、今まで支えてくださった方々、これからもお世話になる方に、感謝の気持ちを伝えていただきたく、「親孝行手当」を五月に、会社より支給させていただきました。

活用された中から、次の六名をご紹介します。



共習チーム 谷口 健

五月、会社より「親孝行手当」をいただきました。現在、幼少の二人の子供の成長ばかりに家族の目が注がれていますが、私も両親からこのように愛情を持って育てられたことを、今回こ

の機会をいただき、あらためて気付かされました。父は他界し母だけになりましたが、自分のことよりも私のことを優先に考え育ててくれた両親に感謝し、家族揃って母の大好物の回転寿司に行き、楽しいひと時を過ごしました。

自宅の庭は母お気に入り
の場所で、盆栽や花の手入れに余念がありませんでした。



やわらぎ
愛チーム 植村 学

また、大きな樹木の剪定は、私と息子の二人して、行なっております。そんな母がこの春、体調を崩し入院いたしました。日に日に元気がなくなっていく中、今回いただいた「親孝行手当」を活用し、庭の手入れを剪定業者にお任せすることにしたのです。

見違えるように美しくなった庭の写真の一つひとつを

母に見せると、笑みを浮かべながら本当に喜んでくれました。しかし六月十日、家族に見守られながら、母は静かに息をひきとりました。

「親孝行手当」の話題は、小さな子供二人の成長に端を発し、人に支えられて生きていくこと、気付かないうちに支えられていること、また年齢を重ねるごとに、地域で担う役割の責任感についてなど、日頃しないような会話ができました。



営業チーム 中野 聡

「親孝行手当」の話題は、小さな子供二人の成長に端を発し、人に支えられて生きていくこと、気付かないうちに支えられていること、また年齢を重ねるごとに、地域で担う役割の責任感についてなど、日頃しないような会話ができました。

家族が笑って過ごせる日

当初、「親孝行手当」を機会に、妻と二人で神戸の母のもとへ赴き、夕食にと考えておりました。



愛チーム 岸 恒三郎

また、旧友たちとそのお母様たちもお誘いしようと思ひ立ち、おはなししたところ、快くお越しくださいました。私たちの小さい頃の話で花が咲きました。

また、旧友たちとそのお母様たちもお誘いしようと思ひ立ち、おはなししたところ、快くお越しくださいました。私たちの小さい頃の話で花が咲きました。



サービスチーム 構井 謙二

七十五歳になる私の母が入院しており、身の回りの

必要な物のために使わせていただきました。好物の「丁稚ようかん」を持参したところ、大変喜んで食べてくれました。

また、帰宅後にと介護ベツトに新しいシーツも購入しましたので、満足していただけると思います。



愛チーム 足立 佳久郎

私の父は八十七歳、母は八十四歳。日課のように毎日二人で畑にでかけ、野菜作りに励んでおります

季節ごとに丹精込めて作ってくれる野菜は、当然のように食卓に出されます。

そんな両親に「親孝行手当」を機に、何かしてやれないかと考えた末、スポーツドリンク二箱を「熱中症に気をつけて」と、渡しました。以来、当たり前のように食べていた野菜は、一味違ったものになり、感謝しながらいただいております。

教育コーチング更新

所長代理 永見 倫幸とみゆき

六月一日(金)、弊社が認定を受けております(社)日本青少年育成協会の増田乃美様(コーチネーム なみぞう)をお招きし、初級教育コーチング更新講座を受講させていただきました。

「コーチング」とは、ゲストのやる気と能力を引き出し、自立を支援し「生きる力」を育む教育を目的とします。

六年前にカリキュラムを受け、審査に合格したもので、継続のため三年毎に更新講座を受けさせていただいております。

今回の更新講座では、相手の話に耳を傾け、ありのままを受け入れることが自然体でできていることを、自分自身でも感じました。



基本を確認します

また、教習という場で、ゲストの能力を最大限引き出せる環境づくりの大切さを、確かめることができました。

顧客チーム 長谷川 泰之

六年前、「教育コーチング」で人を育てる以前に、自分本意であったことに気付かされ、それは私にとって大きな衝撃となりました。

その後、限られた時間の中でコーチングを取り入れゲストと向き合う教習は、以前の私の手法と異なったものになったと自覚しております。

今回で二回目となる更新講座でしたが、興味深い内容で、新たな発見や気付きを得ることができました。

ようこそ

朝の清掃ボランティアは、合宿のゲストがほとんどで、通学生生のゲストの参加は減多にありません。

六月のある日、通学生の戸梶涼花様(トイイレ掃除に学ぶ会)に参加され、後日、お便りをいただきましたのでご紹介いたします。

ボランティアに参加させて

いただき、トイレは汚れているというイメージがありましたが、皆さんのおかげできれいな環境が保たれているのだと感じました。

顧客チーム 長谷川 泰之

また、水や洗剤などの資源を大切にしながら掃除するということも学ばせていただきました。

自動車の運転免許を取得するだけでなく、自分にとってよい経験になりました。

その後、限られた時間の中でコーチングを取り入れゲストと向き合う教習は、以前の私の手法と異なったものになったと自覚しております。

成長の人



熱心に取り組まれました

営業チーム 林 美枝

五月に愛知県からお一人で合宿でご入所された鶴飼泰世様(朝のボランティアにも積極的に参加され、卒業時に感想文をいただきましたのでご紹介いたします。

「ごみ拾いをしながら「ポイ捨て最低!」という私に、

「鶴飼さんがごみを拾っている姿を見て、ポイ捨てをやめる人がいるかも知れませんが」との、インストラクターの言葉に、他を変えようとしていた私は、自分を変えることで周りが変わっていくことを学び、「水が不自由なく使える」など、当たり前前のごことに「感謝」することを、トイレ掃除から学びました。

「ありがとうカード」では、言葉では言えない感謝の気持ち、ここで知り合った友だちや、インストラクターの皆さんに伝えられました。

十三日間の合宿で、人生における大切な「心の勉強」もさせていただきました。

朝のボランティアでポイントを貯めて、日本六古窯のひとつ、丹波立杭焼の陶芸にもチャレンジされ、ホーム生活を楽しんでおられた様子。お役に立てて嬉しく思います。

これから

管理者 永井 興喜おきのぶ

五月二十八日(月)、兵庫県指定自動車教習所協会より、「教習功労者」の表彰を受けました。

九年前、指導員から管理者という重責を任せられたとき、右も左も分からず多くの方々にご迷惑をおかけし、また、ご指導をいただきました今の私があるものと感謝いたします。

管理者は一般的に教習業務の責任者であると同時に、教習所の代表者でもありますが、多種多様なお客様に対応するため、日々研鑽の気持ちで取り組んでおります。

また、「少子高齢化社会」や、「自動運転」は今後の大きな課題で、中長期的な視野に立ち、今、何をしなければならぬかを考えていかねければなりません。

合わせて、私たちはMRAND人は、愛の心(思いやる心)を持って、取り組むことも忘れてはなりません。

六月十八日朝、大阪北部地震により、五名の尊い命が奪われ、当たり前前の社会生活が一瞬にして脅かされました。今、生かされていることは当たり前でしょうか。(徹)

編集後記

『掃除に学ぶ会』のご案内

私たちと一緒にトイレを掃除しましょう。

7/8(日) 八上小学校 東トイレ (AM8:00~9:00 担当:前川)

7/29(日) 篠山中学校 運動場トイレ (AM8:00~9:00 担当:中野)

※参加していただける方は井本までご連絡ください。



これからも気を引き締めて

ゲストに感動を与えられる企業であるよう、これからも前進し続けます。今後ともご支援、ご指導賜りますようお願い申し上げます。